

2020年12月28日

韓国語全国通訳案内士の皆様へ

観光庁事業「地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修会」運営事務局

## 地域の観光人材のインバウンド対応能力強化に向けた研修における講師の募集について

新型コロナウイルス感染症の影響により観光需要が低迷する今この時期に、地域の観光人材のインバウンド対応能力（接客能力、業務改善能力など）を高め、観光サービスの質を向上させることにより、今後の観光需要回復期における訪日外国人旅行者等の地域への誘客・長期滞在や消費拡大の布石を打つため、令和2年度補正予算事業として、「地域の観光人材のインバウンド対応能力の強化に向けた研修コンテンツ作成・研修実施業務」を韓国語で実施いたします。

具体的には、地方自治体、DMO、宿泊事業者等に対して、語学力だけではなくコミュニケーション・ホスピタリティ・接客能力等に優れた全国通訳案内士を講師として派遣のうえ研修を行うもので、このたび、本研修の講師となる全国通訳案内士を養成する講習会を実施しますので、講習会の受講を希望される韓国語全国通訳案内士の方々を募集いたします。

### 記

## 第1 本講習会の目指すもの

### 1 本研修の目的

地域の観光人材のインバウンド対応能力を強化させ、地域へのインバウンドの誘客・長期滞在・消費拡大を図るため、語学力だけでなくコミュニケーション・ホスピタリティ・接客能力等に優れた全国通訳案内士を講師として派遣し、地方自治体、DMO、宿泊事業者等地域の観光人材を抱える組織を対象とする研修実施を目的としています。

### 2 研修について

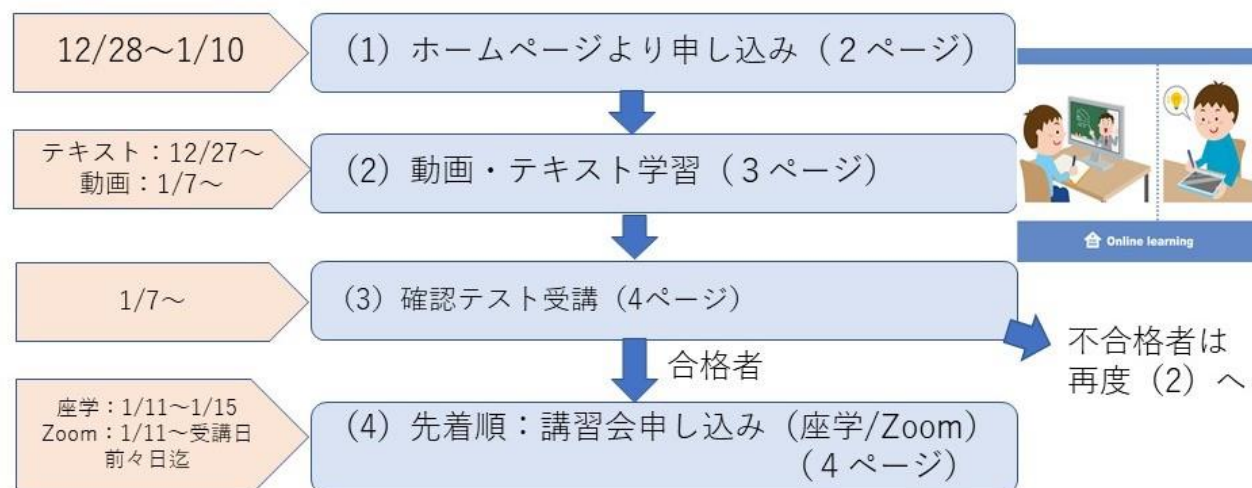
講習会にて講師と認定された全国通訳案内士は、下記の研修にて研修の講師を務めることが可能となります。

地域の観光人材のインバウンド対応能力の強化に向けた講師派遣事業による研修

- ・観光庁では、2020年度内に、全国で実施する研修会に講師派遣事業にて研修を予定しています（実施時期は、2021年1月～3月を予定）。中国語・韓国語での研修は本研修中15回以上の研修を実施する予定です。

## 第2 講師養成講習会の受講申し込みまでについて

### 1 参加申込と受講申し込み手続き方法



#### (1) ホームページより申し込み

##### (1) 募集対象および申込期間・方法・費用

###### ① 募集対象…申し込み時点で日本在住の韓国語全国通訳案内士

- ・講師養成講習会に参加希望者は、下記より、所定の項目に記載の上申し込みを済ませて下さい。申し込み期間は12月28日(土)からとなります。申し込み完了メールが届きましたら、申し込み完了となっております(メーラーによっては、迷惑メールフォルダに割り当てられることもあります。届かない場合は念のためご確認ください)。
- ・申し込み完了メールに、講師養成講習会受講に必要なテキスト・動画のあるサイトリンクが送られますので、誤って削除しないようにご注意ください。

###### ② 申込方法…ホームページからの申込のみとなります。

【韓国語】 <https://pro.form-mailer.jp/fms/3852a1a5214336>



###### ③ 申し込み期間

- ・募集期間12月28日(月)から1月10日(日)までに申込フォームより申し込んでください。

#### ④配布資料及び受講料

- ・講習会の受講料及び使用するテキストは全て無料とします。

## (2) 動画・テキスト学習

・講師養成講習会受講のためには、以下のテキスト・動画を学習の上、確認テストを受講いただく必要があります。

### ① テキストに関して

- ・12月28日（月）より専用ホームページより確認できます。

動画研修期間までの時間で、各自学習を進めてください。テキストは、下記が講習会の範囲となります。

- ・『地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修 基礎知識（以下基礎知識と呼ぶ）』
- ・『地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修 韓国語テキスト初級編（以下韓国語初級と呼ぶ）』
- ・『コミュニケーションシート（韓国語）』

### ② 動画に関して

- ・1月7日（木）より専用ホームページより動画視聴が可能です。専用のホームページは申し込み完了メールにURLが記載されています、

・動画は以下の4本になります。動画視聴の際は自宅の有線での接続か、wi-fi環境のある状態での視聴をお勧めします。インターネット環境によってはアクセスしても動画が再生できないこともあります。その場合は再度動画リンクに再アクセスをお願いします。

#### 【視聴動画】

| カリキュラム  | 受講時間   | 対応テキスト                                |
|---------|--------|---------------------------------------|
| ① 基本理念  | 約 30 分 | 本事業の概要説明                              |
| ② 基本知識  | 約 60 分 | テキスト『基礎知識』と対応（5つの心得と基本知識）             |
| ③ 基本知識② | 約 60 分 | テキスト『基礎知識』と対応（VoiceTra とコミュニケーションシート） |
| ④ 韓国語会話 | 約 50 分 | テキスト『韓国語初級』と対応                        |

※その他関連動画（双方向オンライン研修受講方法・ロールプレイの実例集）もあります。

### (3) 確認テスト受講

- ・動画終了時に、動画（該当テキスト）に関するテストがあります。合格点をとると、講師養成講習会申し込みフォームにアクセスできるようになります。

### (4) 先着順：講習会申し込み（座学/Zoom）

- ・講習会の受講方法は2種類の選択が可能です。
  - 座学による講習会：東京会場（機械振興会館）で演習評定会を半日で行います。
  - 双方向オンライン講習会：指定日時にて Zoom による演習評定会を半日で行います。
- ※上記の講義と演習評定は全て講習会指導員が行います。

・(3) の動画研修で合格したら、専用の申込フォームにアクセスできます。申し込みに関しては会場受講（東京会場）かオンライン受講（Zoom）のいずれかを選ぶことができます。日程選択は先着順となります。所定人数に到達次第、予約終了となり、全日程で予約終了到達次第募集終了となります。申し込み後の日程変更、会場変更は認められておりません。

- ・申し込みについて
  - ・1月11日（月）10：00より申し込み開始となります。申し込み完了順に完了メールが届いた人から完了となります。
  - ・申し込みが集中するときは、時間をおいて再度申し込みをお願いします。

#### ・【講習会日程と申し込み締め切り日に関して】

| 受講形態                        | 講習会日程    | 申し込み締め切り日   | 追記                                 |
|-----------------------------|----------|-------------|------------------------------------|
| 会場受講<br>（東京会場）              | 1月17日（日） | 1月15日（金）17時 | 午前・午後<br>各回受講生最大30名                |
| 双方向<br>オンライン受講<br>（Zoom 受講） | 1月19日（火） | 1月17日（日）17時 | 午前・午後①・午後②<br>各回受講生最大4名（2グループ：計8名） |
|                             | 1月20日（水） | 1月18日（月）17時 |                                    |
|                             | 1月21日（木） | 1月19日（火）17時 |                                    |

※オンライン受講は日程が遅くなるほど予約が集中する傾向が強いので、予約の際は特にご注意ください。

### 第3 講師養成講習会から講師認定までの流れについて

#### 1 講師養成講習会の日程について



## 2 座学による講師養成講習会について

### (1) 定員

- ・座学講習は、1回の定員を30名とします。

### (2) 開催会場

| 実施日                         | 実施回数 |
|-----------------------------|------|
| 1月17日（日）午前・午後、 東京都内（機械振興会館） | 計2回  |

- ・上記の中の1回を予約フォームより申し込みください。

### (3) 新型コロナウイルス感染症の予防への配慮について

講習会の実施にあたっては「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」（令和2年5月25日（月）変更）に基づき、所定の感染症対策を講じます。具体的な対策は以下のとおりです。

- ① 30名定員の講義は、60名以上を収容できる教室において実施します。
- ② 10名を単位とする演習は、30名以上を収容できる教室において実施します。
- ③ 余裕のある空間を確保し、会場内は3人掛け1テーブルに2名以下の配席とします。
- ④ ドア・窓の開閉や換気扇の使用等、十分な換気を行います。
- ⑤ 会場出入口にアルコール消毒を常備し、講師・参加者はマスク着用を原則とします。 等



#### (4) 座学講習のタイムスケジュール

午前：9時～12時20分

| 時間    | カリキュラム              | 講習        | 方法                                                                    |
|-------|---------------------|-----------|-----------------------------------------------------------------------|
| 9:00  | ①開講                 | 講義<br>20分 | 趣旨説明<br>本講習の意義と地域における全国通訳案内士の役割                                       |
| 9:30  | ②演習(1)<br>『基本知識』より  | 演習<br>50分 | ・ ロールプレイ 3グループに分かれて実施<br>・ 各グループに2名の指導員が指導<br>・ ロールプレイを通じて、受講生の指導力を評価 |
| 10:20 | 休憩                  | 10分       |                                                                       |
| 10:30 | ③ 演習(2)<br>『韓国語初級①』 | 演習<br>50分 | ・ ロールプレイ 3グループに分かれて実施<br>・ 各グループに2名の指導員が指導<br>・ ロールプレイを通じて、受講生の指導力を評価 |
| 11:20 | 休憩                  | 10分       |                                                                       |
| 11:30 | ④演習(3)<br>『韓国語初級②』  | 演習<br>50分 | ・ ロールプレイ 3グループに分かれて実施<br>・ 各グループに2名の指導員が指導<br>・ ロールプレイを通じて、受講生の指導力を評価 |
| 12:20 | 終了後解散               |           |                                                                       |

午後：14時00分～17時20分

| 時間    | カリキュラム              | 講習        | 方法                                                                    |
|-------|---------------------|-----------|-----------------------------------------------------------------------|
| 14:00 | ①開講                 | 講義<br>20分 | 趣旨説明<br>本講習の意義と地域における全国通訳案内士の役割                                       |
| 14:30 | ②演習(1)<br>『基本知識』より  | 演習<br>50分 | ・ ロールプレイ 3グループに分かれて実施<br>・ 各グループに2名の指導員が指導<br>・ ロールプレイを通じて、受講生の指導力を評価 |
| 15:20 | 休憩                  | 10分       |                                                                       |
| 15:30 | ④ 演習(2)<br>『韓国語初級①』 | 演習<br>50分 | ・ ロールプレイ 3グループに分かれて実施<br>・ 各グループに2名の指導員が指導<br>・ ロールプレイを通じて、受講生の指導力を評価 |
| 16:20 | 休憩                  | 10分       |                                                                       |
| 16:30 | ④演習(3)<br>『韓国語初級②』  | 演習<br>50分 | ・ ロールプレイ 3グループに分かれて実施<br>・ 各グループに2名の指導員が指導<br>・ ロールプレイを通じて、受講生の指導力を評価 |

|       |       |  |
|-------|-------|--|
| 17：20 | 終了後解散 |  |
|-------|-------|--|

(5) ロールプレイに関して

・講習会の実施にあたっては「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」（令和2年5月25日（月）変更）に基づき、所定の感染症対策を講じます。

(6) ロールプレイの方法・課題に関して

①課題範囲はテキストの中から出題されます。**韓国語初級テキストからは2題ロールプレイを行います。**併せて、VoiceTra・コミュニケーションシートも課題に含まれていますので、事前にダウンロードを行って、必要な措置を行うなどをしたうえで、講習会に臨んでください。『コミュニケーションシート（韓国語）』も専用ホームページにてダウンロード可能です。

②ロールプレイの課題に関しては、講師養成講習会当日に受付でくじ引きにて確定します。引いた課題に関して受講生同士の交換は失格の対象とさせていただきます。

③ロールプレイは10人毎3グループに分けて演習を行います。各グループに認定指導員が2名運営を行います。演習項目は3種類あります。各項目でのロールプレイで、各自の持ち時間は4分間です。ロールプレイでは講師として演じてください。3分30秒で予鈴（あと30秒の告知）を行い、4分の告知後には即座に終了してください。その後指導員からコメントを貰った後に、次の人と交代します。自分の番以外では受講生として、生徒役に徹してください。生徒役の際に、自分の予習を行う等、明らかに生徒役に協力していない受講生は減点対象にさせていただきます。

④受講生全員のロールプレイが終了したら、セッションは終了になります。1日に3セッション終了後解散となります。



### 3 Zoom を用いた双方向オンライン講習による講師養成講習会について

#### (1) 定員

- ・双方向オンライン講習は、1 回の定員を 8 名とします。受講生 4 名に指導員 2 名で 1 グループとして、同時間に 2 グループを設置いたします。

#### (2) 開催会場

| 実施日                            | 実施回数                  |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1 月 19 日（火）～21 日（木） 午前・午後①・午後② | 1 日 3 回、3 日間で実施。計 9 回 |

- ・上記の中の 1 回を予約フォームより申し込みください。複数回受講はできません。

#### (3) 受講の際の注意事項

- ・オンライン講習は、Zoom を使用しての双方向オンラインで講習を実施します。受講の際には安定したインターネット環境（有線接続か wi-fi 接続）にて接続をして、デスクトップ・ノートパソコン・タブレット端末（10 インチ以上）のいずれかの機器を用いて講習に参加してください。
- ・受講生個人による回線トラブルなどで中断等があった場合も、止む無き事情（天変地異等）以外は別日、別時間での再講習は行いません。事前に回線テストなどを行ってから参加するようにお願い致します。

#### (4) Zoom 講習のタイムスケジュール

午前：9時30分～11時20分

| 時間    | カリキュラム    | 講習              | 内容                                                    |
|-------|-----------|-----------------|-------------------------------------------------------|
| 9：30  | ① 入室と本人確認 | 20 分            | ・Zoom アカウントに入室<br>・入室後本人確認と諸注意等の説明を行います。              |
| 9：50  | ② 演習      | 演習<br>40 分      | ・『基本知識』の範囲より2題ロールプレイを実施します。                           |
| 10：30 | 休憩        | 10 分            |                                                       |
| 10：40 | ③ 韓国語会話   | 演習<br>40 分      | ・『韓国語初級』の範囲より2題ロールプレイを実施します。持ち時間、ロールプレイの詳細は座学研修と同様です。 |
| 11：20 | 終了        | 全セッション後終了になります。 |                                                       |

午後①：13時00分～14時50分

| 時間    | カリキュラム    | 講習              | 内容                                                    |
|-------|-----------|-----------------|-------------------------------------------------------|
| 13：00 | ① 入室と本人確認 | 20 分            | ・Zoom アカウントに入室<br>・入室後本人確認と諸注意等の説明を行います。              |
| 13：20 | ② 演習      | 演習<br>40 分      | ・『基本知識』の範囲より2題ロールプレイを実施します。                           |
| 14：00 | 休憩        | 10 分            |                                                       |
| 14：10 | ③ 韓国語会話演習 | 演習<br>40 分      | ・『韓国語初級』の範囲より2題ロールプレイを実施します。持ち時間、ロールプレイの詳細は座学研修と同様です。 |
| 14：50 | 終了        | 全セッション後終了になります。 |                                                       |

午後②：16時00分～17時50分

| 時間    | カリキュラム    | 講習              | 内容                                                    |
|-------|-----------|-----------------|-------------------------------------------------------|
| 16：00 | ① 入室と本人確認 | 20分             | ・Zoom アカウントに入室<br>・入室後本人確認と諸注意等の説明を行います。              |
| 16：20 | ② 演習      | 演習<br>40分       | ・『基本知識』の範囲より2題ロールプレイを実施します。                           |
| 17：00 | 休憩        | 10分             |                                                       |
| 17：10 | ④ 韓国語会話演習 | 演習<br>40分       | ・『韓国語初級』の範囲より2題ロールプレイを実施します。持ち時間、ロールプレイの詳細は座学研修と同様です。 |
| 17：50 | 終了        | 全セッション後終了になります。 |                                                       |

#### (5) ロールプレイの方法・課題に関して

①課題範囲はテキストの中から出題されます。併せて、VoiceTra・コミュニケーションシートも課題に含まれていますので、事前にダウンロードを行って、必要な措置を講じたうえで講習会の実施に臨んでください。

②ロールプレイの課題に関しては、Zoom 講習受講1時間前にメールにて送信します。

午前 申し込みの場合：当日 8：30 配信

午後①申し込みの場合：当日 12：00 配信

午後②申し込みの場合：当日 15：00 配信

③ロールプレイは4人毎2グループに分けて演習を行います。各グループに認定指導員が2名運営を行います。演習項目は3種類あります。各項目でのロールプレイで、各自の持ち時間は4分間です。ロールプレイでは講師として演じてください。3分30秒で予鈴（あと30秒の告知）を行い、4分の告知後には即座に終了してください。その後指導員からコメントを貰った後に、次の人と交代します。自分の番以外では受講生として、生徒役に徹してください。生徒役の際に、自分の予習を行う等、明らかに生徒役に協力していない受講生は減点対象にさせていただきます。

⑤ 受講生全員のロールプレイが終了したら、セッションは終了になります。

## 第4 講師の認定方法について

指導員による講師の評定を次のとおり実施します。

### (1) 評価方法

|         | 評価項目               |             | 満点    | 点数      |
|---------|--------------------|-------------|-------|---------|
| 演習による審査 | 基礎知識・韓国語<br>基本研修演習 | 2名の指導員による評価 | 30点満点 | 合計 60 点 |
|         | 韓国語初級演習            | 2名の指導員による評価 | 30点満点 |         |

### (2) 指導員および講師の区分

・評価の高い講師順に、以下のとおり認定を行います。

| カテゴリ                           | 区分   | 役割                                                                                                                                            |
|--------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| インバウン<br>ド対応・語<br>学講師養成<br>指導員 | 指導員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師養成のカリキュラム、テキスト、基準作りについて、提案・助言を行う。</li> <li>・研修の講師が務められる。</li> <li>・全国通訳案内士の各団体より推薦を受けたもの</li> </ul> |
| インバウン<br>ド対応・語<br>学講師          | 認定講師 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の講師が務められる。</li> </ul>                                                                               |

### (3) 講師認定の基準項目

・演習の評価基準に関しては以下の項目を基に採点します。

#### 1 基本演習の評点と評価項目

| 初級演習                | 評価点  | 評価項目                                                                                                                                                      | 減点要素                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 参加者のやる気を引き出しているか？   | 10 点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・初心者参加を促し、意欲を引き出す指導力があるか</li> <li>・わかりやすく、親しみやすい表現となっているか。</li> <li>・英語専門家に対する指導ではないことを認識すべき</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・やる気のない態度</li> <li>・encourage 不足</li> <li>・テンポ単調・一本調子</li> <li>・カジュアルすぎる</li> <li>・受講生の反応に対するレスポンス不足</li> <li>・気持ちがこもっていない会話</li> <li>・受講生へのやる気につなげていない</li> <li>・アイコンタクトなし</li> <li>・笑顔がない</li> <li>・言い訳をする</li> </ul>                              |
| 服装・言葉遣い・マナーが適切か？    | 10 点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の品位を保っているか。</li> <li>・服装が適切か</li> <li>・受講者に対し、目配りができているか。</li> </ul>                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「エート」など、気になる口癖。</li> <li>・ポケットに手を入れるなどの態度</li> <li>・口癖・ぞんざい/横柄な話しかた</li> <li>・不安が出ている</li> <li>・リーダーシップ欠如（消極的アプローチ）</li> <li>・マナー欠如</li> <li>・受講生の人格を否定するような発言</li> <li>・人を指差しして当てる</li> <li>・名前を呼ばずに「その人」などと呼ぶ</li> <li>・受講生をバカにした態度・口調</li> </ul> |
| テキストの内容を正しく理解しているか。 | 10 点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒に、何を行うべきかの確認をしておく</li> <li>・テキストをうまく活用しているか</li> <li>・テキストを効果的に使っているか</li> <li>・お客様のレベルに合わせて、伝えているか。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストにない内容の講義が多い</li> <li>・ロールプレイの方法に対する指示の不足</li> <li>・独善になっている</li> <li>・独りよがりの授業</li> <li>・過度に脱線/無理な質問をする</li> <li>・授業内容のスキップ</li> <li>・テキスト内容を恣意的に曲げる</li> </ul>                                                                                 |
| ロールプレイを適切に導いているか？   | 10 点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者のバランスのよい配置ができているか。</li> <li>・適切な手順で行っているか。</li> </ul>                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業構成のバランスを考えていない</li> <li>・受講者の役割分担が明確になされていない。</li> <li>・時間管理が不適切（短すぎる/遅すぎる）</li> <li>・多様な参加者を踏まえた、能力に応じた配置となっているか</li> </ul>                                                                                                                      |

## 2 初級演習の評点と評価項目

| 初級演習                         | 評価点  | 評価項目                                                                                                                                                      | 減点要素                                                                                                                                                                                                                               |
|------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 服装・言葉遣い・マナーが適切か？             | 10 点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の品位を保っているか。</li> <li>・服装が適切か</li> <li>・受講者に対し、目配りができているか。</li> </ul>                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「エート」など、気になる口癖。</li> <li>・マナー欠如（例：ポケットに手を入れる、服装がカジュアルすぎるなどの）</li> <li>・口癖・ぞんざい/横柄な話しかた</li> <li>・不安が出ている</li> <li>・リーダーシップ欠如（消極的アプローチ）</li> <li>・人格を否定する言葉の多用</li> <li>・受講生を指さす</li> </ul> |
| テキストの内容を正しく理解しているか。          | 10 点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒に、何を行うべきかの確認をしておく</li> <li>・テキストをうまく活用しているか</li> <li>・テキストを効果的に使っているか</li> <li>・お客様のレベルに合わせて、伝えているか。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストにない内容の講義が多い</li> <li>・ロールプレイの方法に対する指示の不足</li> <li>・独善になっている</li> <li>・独りよがりの授業</li> <li>・過度に脱線/無理な質問をする</li> <li>・授業内容のスキップ</li> <li>・テキスト内容を恣意的に曲げる</li> <li>・授業準備不足</li> </ul>       |
| ロールプレイを適切に導いているか？            | 10 点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者のバランスのよい配置ができているか。</li> <li>・適切な手順で行っているか。</li> </ul>                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業構成のバランスを考えていない</li> <li>・受講者の役割分担が明確になされていない。</li> <li>・時間管理が不適切<br/>短すぎる/遅すぎる</li> <li>・多様な参加者を踏まえた、能力に応じた配置となっているか</li> <li>・受講生を平等に扱っていない</li> </ul>                                  |
| 韓国語初級演習の語学力・声の大きさ・緩急・抑揚が適切か？ | 10 点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国語の語学力</li> <li>・声の大きさ</li> <li>・発音</li> <li>・緩急・抑揚が適切か？</li> </ul>                                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発音が悪い</li> <li>・声の調子にハリがない</li> <li>・声が小さい</li> <li>・アクセントなどの間違い</li> <li>・文法説明に終始する</li> <li>・リズム・スピードが不適当</li> </ul>                                                                     |

※題目によってはロールプレイ不要テーマもあります。

### (3) 認定告知の時期と方法

- ・講師認定は1月25日に告知いたします。
- ・認定告知方法は、全員メールとホームページにての記載、両方にて実施いたします。  
※ホームページには講師養成講習会の受験番号のみの記載となります。
- ・講師養成講習会を通じて認定講師となりましたら、  
観光庁事業「地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修」運営事務局の該当ホームページ  
(<https://inboundkenshu.com/koshiyosei>)にて講師登録を行ってください。本ホームページは  
1月上旬より稼働となります。その後の流れは運営事務局が引き継ぎます。

## 第5 地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修の実施

以下の事業に関しては、受託事業者として（株）近畿日本ツーリスト首都圏が事業を行います。

### (1) 2021年2月に、韓国語研修の要請があった事業所にて、研修を実施します。

認定講師となった際には、指定ホームページにて講師登録と、事業者が指定する研修を受講する必要があります（登録費・研修費は無料）。

### (2) 各会場でのモデル研修の受講対象

受講対象は地方自治体・宿泊事業者・観光協会・DMO・公共交通機関事業者・観光案内所等の職員・スタッフなどをはじめとする地域の観光人材を抱える組織の職員・スタッフ等となります。

### (3) モデル研修会場への講師派遣

- ・「講師養成講習会」を受講し、講師として認定を受けた者を派遣します。  
講師として派遣された場合は 謝金 30,000 円/回 所定の交通費を支給  
(上記は源泉税額込み金額となっております)

韓国語の全国通訳案内士の皆様から

多数の応募をお待ちしております。

【お問い合わせ先】

- お問い合わせフォームでのお問い合わせ  
下記フォームメーカーよりお問い合わせください。

韓国語講座お問い合わせフォーム

<https://pro.form-mailer.jp/fms/507fda91214587>



- 電話でのお問い合わせ

True Japan Tour(株) 講師養成講習会連絡事務局 電話:03-6432-0199

本事業は観光庁からの委託を受け、(株)近畿日本ツーリスト首都圏が運営しています。